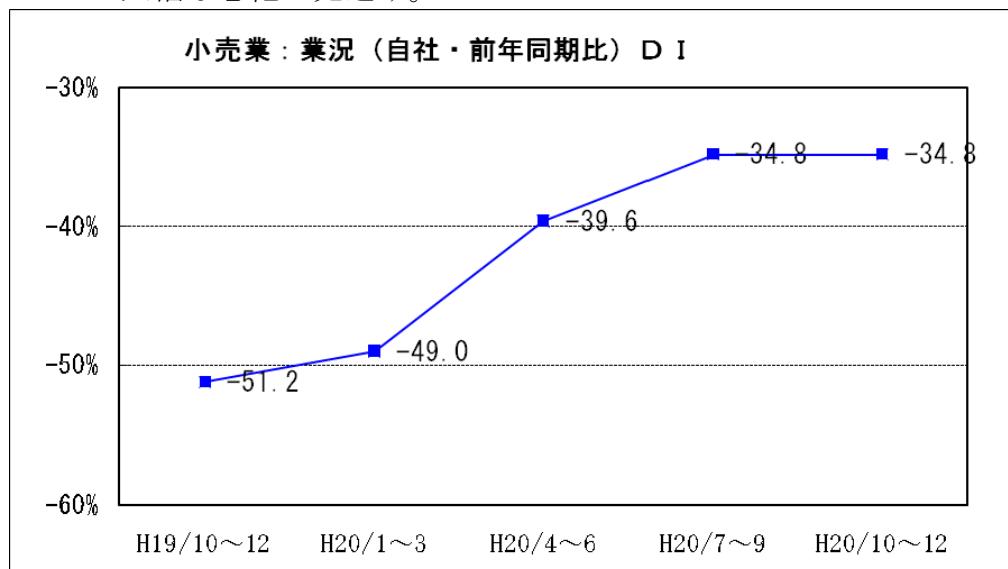


4. 小売業の動向

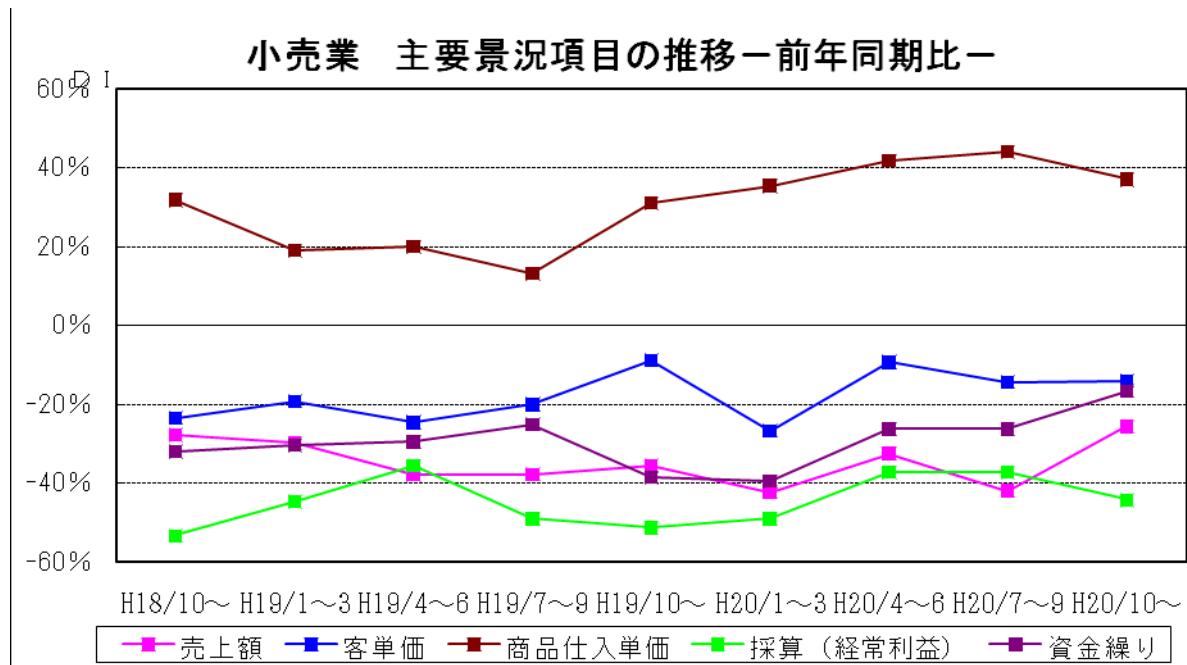
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス34.8。前期のマイナス34.8から横ばい。来期見通しは、マイナス46.5と大幅な悪化の見込み。



小売業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

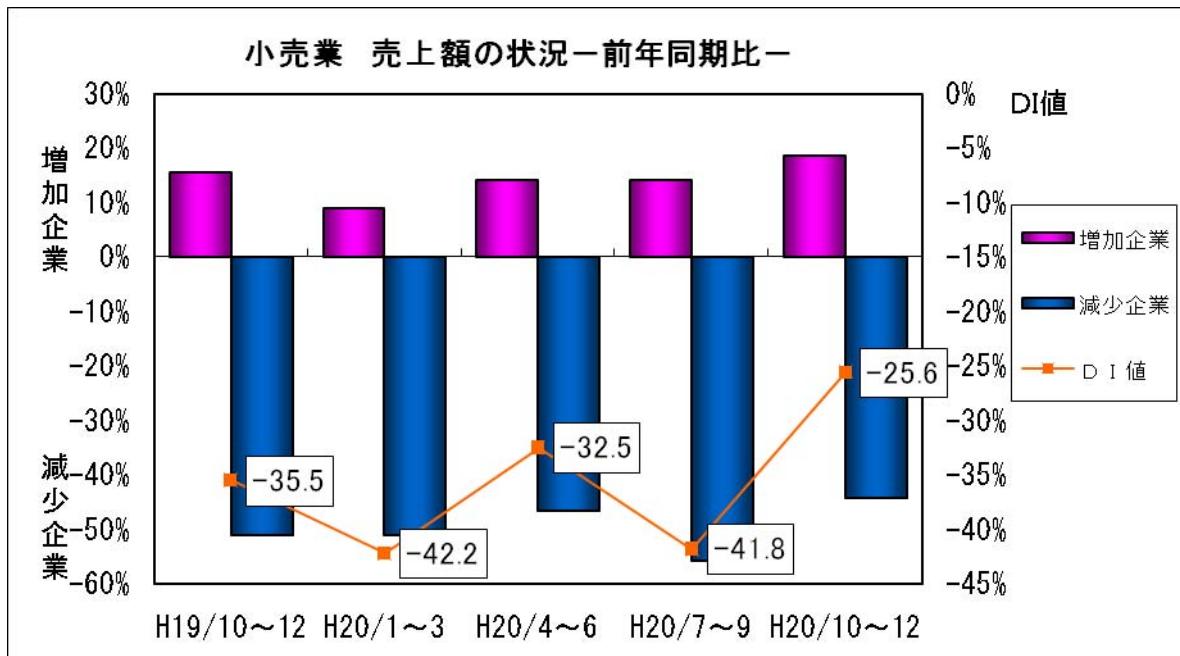
	前々期 (20年4月～6月)	前期(A) (20年7月～9月)	今期(B) (20年10月～12月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上額	▲32.5	▲41.8	▲25.6	16.2	▲44.2
客単価	▲9.3	▲14.3	▲14.0	0.3	▲27.9
商品仕入単価	41.8	44.1	37.2	▲6.9	11.9
採算（経常利益）	▲37.2	▲37.2	▲44.2	▲7.0	▲39.6
資金繰り	▲26.2	▲26.2	▲16.6	9.6	▲26.2



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

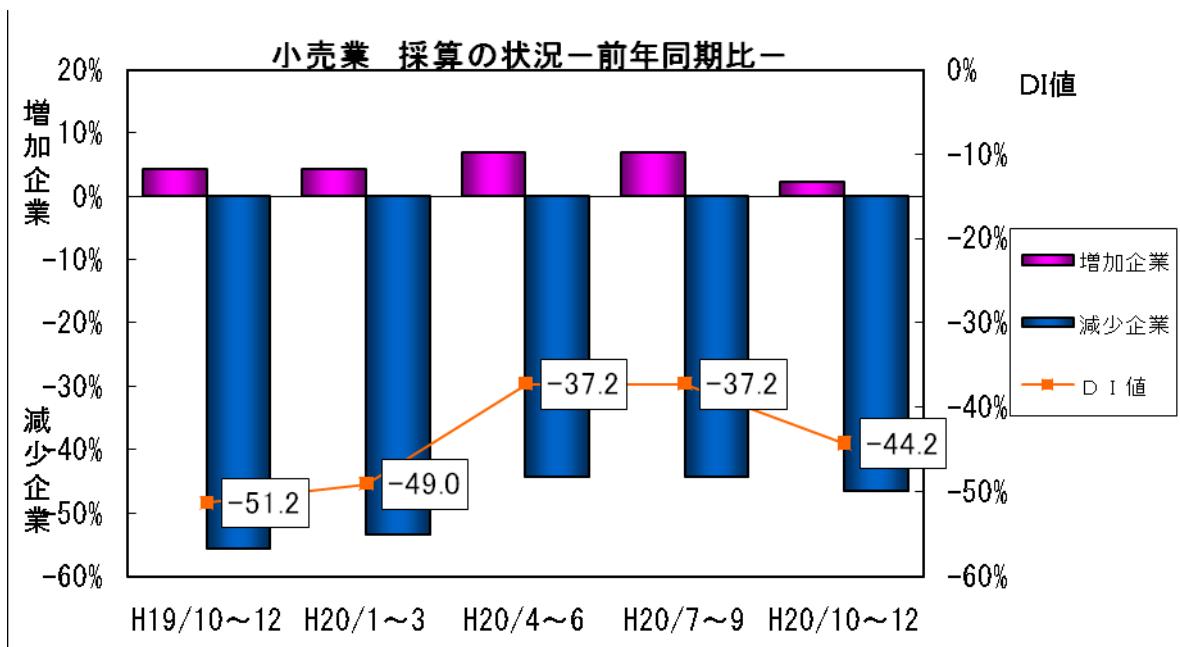
①売上額（前年同期比）

今期の売上額DI値は、マイナス25.6。前期のマイナス41.8から16.2ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しはマイナス44.2と再び大幅に悪化する見込み。



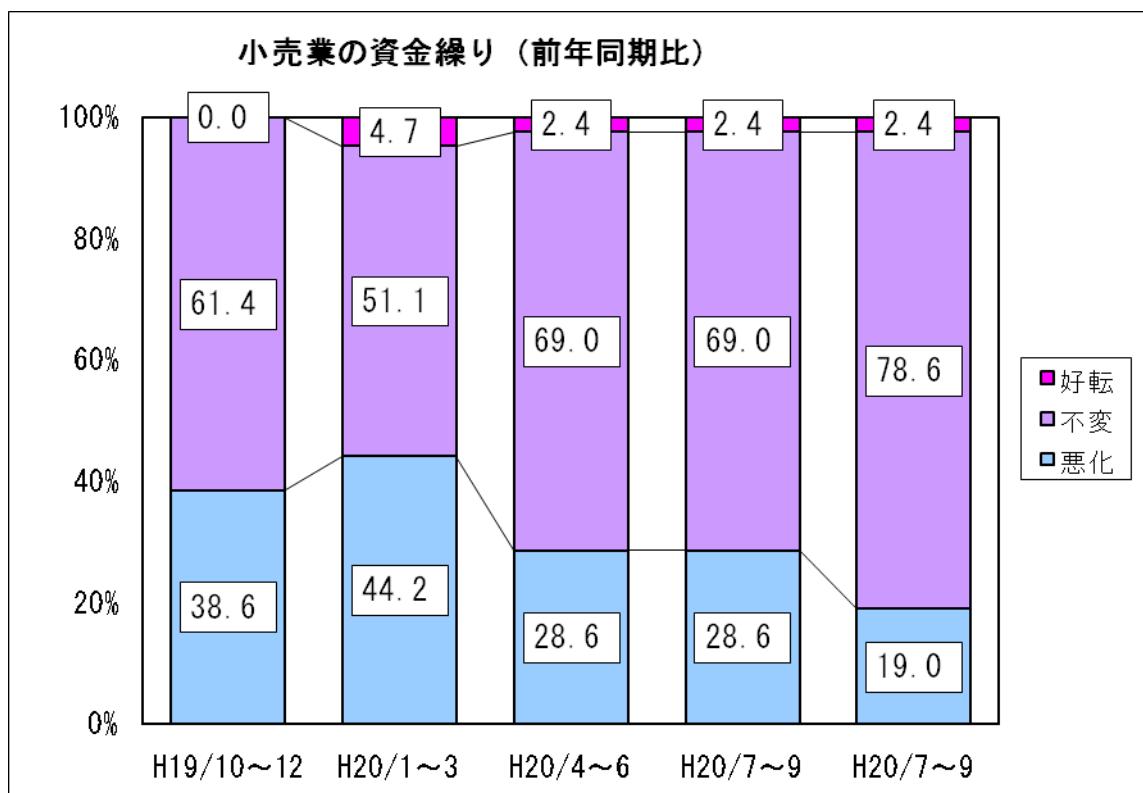
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス44.2。前期のマイナス37.2から7.0ポイント下降、悪化。来期見通しはマイナス39.6と小幅な回復の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰り D I 値は、マイナス 16.6。前期のマイナス 26.2 から 9.6 ポイント上昇、回復。来期見通しはマイナス 26.2 と前期並みに悪化の見込み。

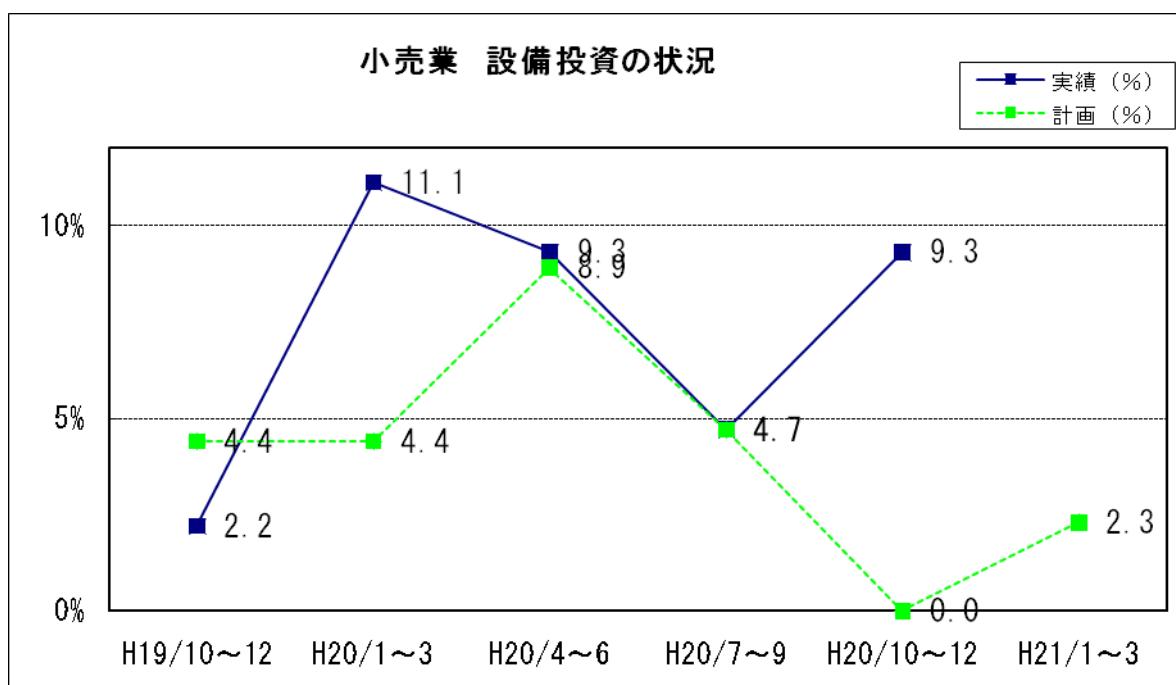


④設備投資

新規設備投資の状況

△	あり	投 資 内 容								なし
		土地	店舗	販売設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数） (%)	2 4.7	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0	2 100.0	0 0	0 0.0	0 0.0	41 95.3
今期実施（実数） (%)	4 9.3	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	39 90.7
来期計画（実数） (%)	1 2.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	42 97.7

今期設備投資を実施した企業は4社(9.3%)。前期(平成20年7~9月期)の実施企業2社(4.7%)より2社増加。来期は1社(2.3%)が、OA機器への設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、
「購買力の他地域への流出」 (前期 6.2%→今期 5.5%)、
「需要の停滞」 (前期 3.1%→今期 5.0%)、
「消費者ニーズの変化」 (前期 2.1%→今期 3.6%)、
「人件費以外の経費の増加」 (前期 2.6%→今期 2.6%)、
となっている。

